

# 瞬時通電施錠型電気錠 (ALCシリーズ) 取付説明書

## 注意!

- ・本紙に従って正確に取付けをおこなってください。誤った取付けをした場合、故障の原因となります。
- ・インパクトドライバーなど強力な締付けトルクが発生する工具は使用しないでください。
- ・全ての製品を取付け後、正常に作動しているか必ず動作確認をお願いします。

- ・本取付説明書に関しまして、QRコードもしくは下記URLからダウンロードが可能です。
- <https://www.clavis.jp/support/download/>

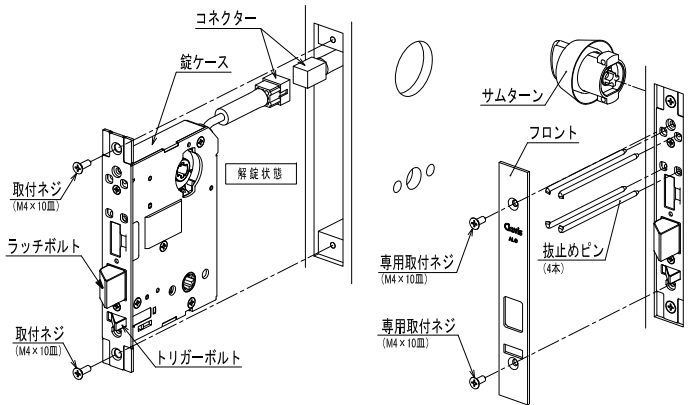


## 1 扉、枠の切欠き

切欠き図に従って、扉、枠に切欠きをしてください。

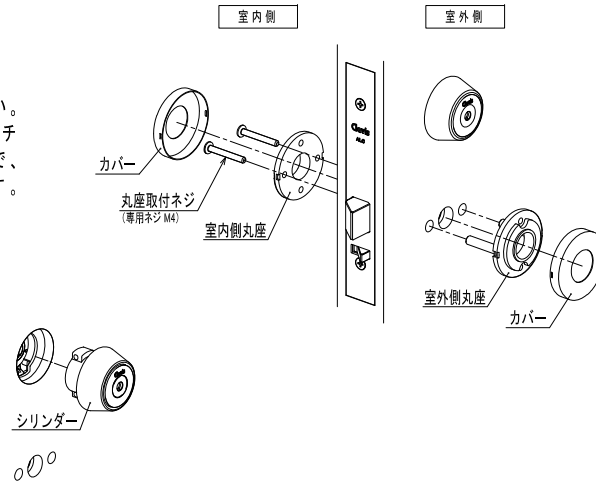
## 2 錠ケースの取付け

- 扉の配線と錠ケースの配線を接続してください。  
△(扉の配線は錠ケースが取り出しができるように30cm程度余裕をみてください)
- フロントを外して錠ケースを取付ネジで扉に固定してください。  
△(扉に取付ける際、錠ケースやネジを扉内へ落下しないようご注意ください)
- 扉の勝手に合わせてラッチボルトとトリガーボルトの向きを合わせてください。その場合は錠ケースを扉に取付ける前におこなってください。また、ラッチボルトが回転できない位置にある場合は、トリガーボルトを押し込んだ状態で、ラッチボルトを一旦押し込んで放すと回転できる位置まで飛び出てきます。



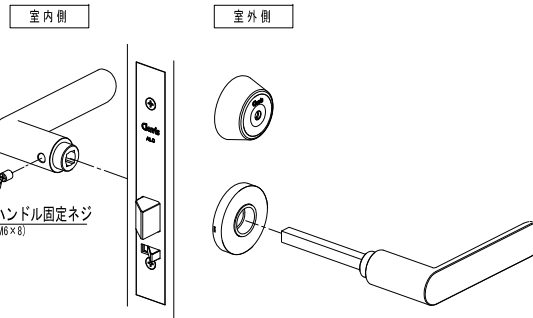
## 4 丸座の取付け

- 室外側丸座を扉に差し込み、室内側丸座に取付ネジを入れて仮締めめあと、ハンドルを差し込んで丸座取付ネジを本締めしてください。  
△(丸座の位置出しのための作業となります)
- ハンドルを取り外して、両側にカバーを取り付けてください  
△(カバーの突起を丸座の溝に合わせて取付けてください)

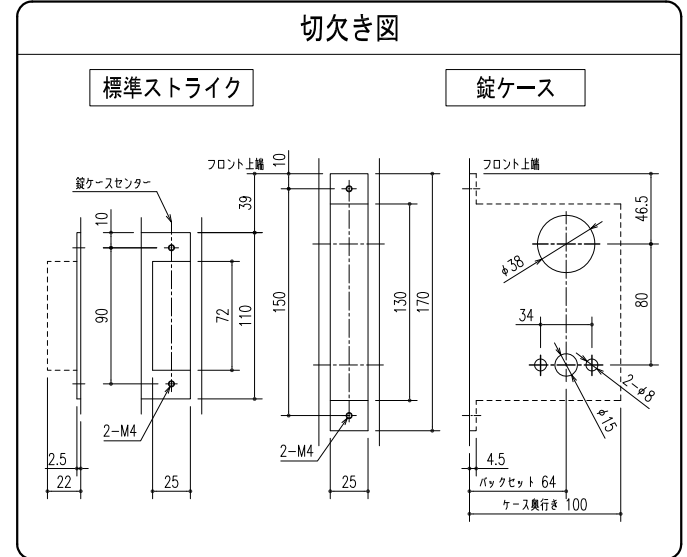


## 5 レバーハンドルの取付け

再度、ハンドルを差し込んで室内側から固定ネジを締め込んでください。

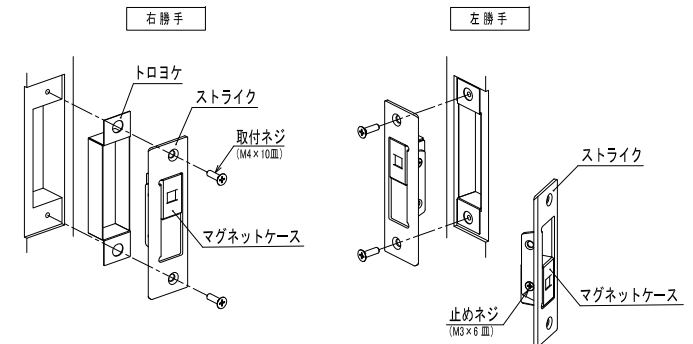


## 切欠き図



## 6 ストライクの取付け

- ストライクとトロヨケを取付けネジで枠に固定してください。
- 左勝手にする場合は、マグネットケースの止めネジを外し、反対側にマグネットを移動させて再度ネジ止めをしてください。  
△(枠に固定する際、マグネットケースがストライクの上にあることを確認してください)



※ 有効戸先チリ寸法 (フロントとストライクの隙間) : 6mm以下